中１理科　身の回りの物質

身の回りの物質とその性質(2)

名前

【１】次の文章の（　　）に当てはまる言葉を書くか、〇で囲みなさい。

（１）物質のうち、いくつかの物質が混ざりあってできているものを（①　　）という。

（２）（ 空気 ・ 酸素 ）や（ 水 ・ 海水 ）などは①である。

（３）物質のうち、１種類の物質でできているものを（②　　）という。

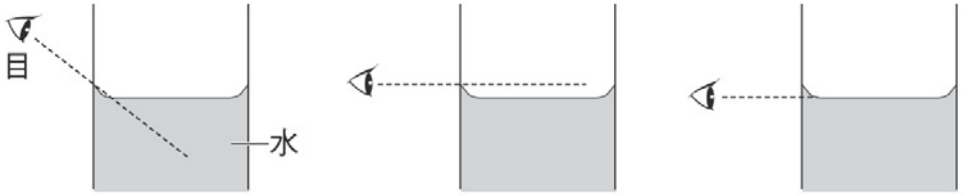
（４）（ 空気 ・ 酸素 ）や（ 水 ・ 海水 ）などは②である。

（５）金属のもつ、引っ張ると細くのびる性質のことを（ 展性（てんせい） ・ 延性（えんせい） ）といい、たたくとうすく広がる性質のことを（ 展性 ・ 延性 ）という。

（６）密度が水より大きいものは、水に（ 沈む ・ 浮く ）。

【２】次のア～カの中でメスシリンダーの正しい使い方を表したものをすべて選び、記号を〇でかこみなさい。

■目の位置



ア　　イ　　ウ

■読みとり方

エ）１目盛りの $\frac{1}{2}$ まで目分量で読みとる。

オ）１目盛りの $\frac{1}{2}$ まで定規ではかって正確に読みとる。

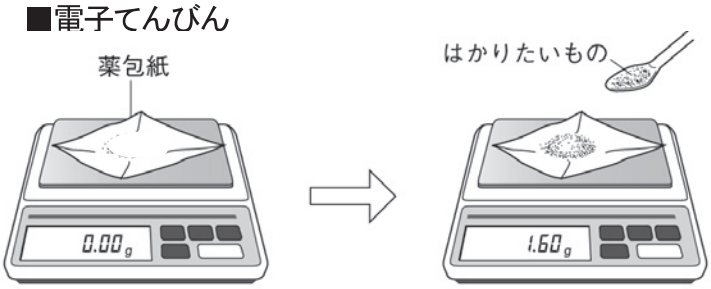
カ）１目盛りの $\frac{1}{10}$ まで目分量で読みとる。

【３】電子てんびんの使いかたについて（　　）に当てはまる言葉を〇でかこみなさい。

1.（ 薬品 ・ 薬包紙 ）や皿を（ のせてから ・ のせる前に ）表示を 0.0g または、0.00g にする。

2.（ 質量 ・ 密度 ）をはかるときは、はかりたいものをのせて、表示された数字を読み取る。

■電子てんびん



3.一定量の薬品を計り取る時は、薬品を目的の（ 質量 ・ 密度 ）になるまで、少量ずつのせていく。

【４】次の文章の（　　）に当てはまる言葉を書くか、〇でかこみなさい。

（１）砂糖やデンプンなどの、炭素をふくみ、熱すると炭になる物質を（①　　）という。

（２）①が燃えると、（②　　）と（ 水 ・ 水素 ）ができる。

（３）①以外の物質を（③　　）という。③が燃えたとき、②は発生（ しない ・ する ）。

このプリントはウェブサイトで無料ダウンロードできます。© 無料学習プリント【ちびむすドリル】http://happylilac.net/syogaku.html